

資料番号	7
------	---

令和6年5月14日
課名 商工労働局イノベーション推進チーム
担当者 担当課長 出射
内線 3361

新たな価値づくり研究開発支援補助金の採択について

1 要旨

物価高騰の影響を勘案し、令和5年度12月補正にて予算措置した「新たな価値づくり研究開発支援事業（新たな価値づくり研究開発支援補助金）」については、3月21日（木）に審査会を開催し、採択先を決定した。

2 採択状況

採択件数：11件（応募：23件）

【採択企業の概要】（地域順）

（単位：千円）

番号	申請者	所在地	研究テーマ	連携機関	交付 決定額
				事業管理機関	
1	広島アルミニウム工業(株)	広島市	電動車用の「環境配慮型大型製品」の実用化に向けた新しい技術の開発	—	50,000
2	(株)モルテン	広島市	アクティブゴムブッシュの開発	国立大学法人新潟大学 (公財)ひろしま産業振興機構	22,771
3	ベルマシ(株)	広島市	省エネ・安全・環境配慮型の次世代硬質岩盤掘削機の開発	—	26,173
4	(株)ペンストン	広島市	アクティブ安全機能を有した自動車用カメラモニタリングシステムの開発	— (公財)ひろしま産業振興機構	49,734
5	ベンダ工業(株)	呉市	「ベンダ工法」の独自性を活用したBEV用小断面金属リング製品の応用・実用化開発	— (株)広島銀行	46,106
6	お多福醸造(株)	三原市	新技術である麹菌の固体培養技術を用いた、アレルギーフリーでカーボンニュートラルに資する代替肉（米麹マイコプロテイン）の事業化に向けた製法開発と試作品製造	—	14,384
7	(株)三和ドック	尾道市	パルスレーザとデジタル技術を組み合わせた、環境低負荷な船体外板の表面処理システムの開発	国立大学法人広島大学 —	33,268
8	(株)石井表記	福山市	高意匠加飾部品の製造に関わる生産プロセス開発	— (公財)ひろしま産業振興機構	16,957
9	テラル(株)	福山市	金属加熱工程の大幅な省エネルギー化を実現可能な磁気加熱式金属加熱術を用いたアルミダイカスト向けオンデマンド溶解装置の開発	中部電力(株) 国立大学法人新潟大学 県立総合技術研究所 (公財)中国地域創造研究センター	48,721

10	野村乳業(株)	安芸郡 府中町	独自の乳酸菌発酵技術を用いた、CO2削減とコメの価値創造、過敏性腸症候群（IBS）の改善を実現する画期的な機能性発酵飲料の開発	—	17,927
				(株)広島銀行	
11	オオアサ電子(株)	山県郡 北広島町	独自開発した「DIPセラミックコーティング技術」の高度化による、融着防止機能を有する「半導体搬送用ガラス基板」向けセラミックセッターの開発	—	52,972
				(株)広島銀行	
合 計					379,013

<参考> 公募の概要

(1) 新たな価値づくり研究開発支援補助金（令和5年度12月補正額：379,743千円）

目的	物価高騰の影響による厳しい経営環境においても将来にわたる研究開発投資を促進することにより、県内企業の持続的な発展を図るため、製造業者等を対象として、これまで自社等で取り組んできた先行開発の成果等を基に、具体的な市場（客先）ニーズを踏まえ、取り組むべき課題と技術構想が明確になっている応用開発・実用化開発を支援する。
補助対象事業	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な市場（客先）ニーズを踏まえ、事業化に向けたものづくり又はデジタル化に関する応用・実用化開発であること 県内経済・雇用への波及効果が見込め、事業終了後おおむね5年以内の事業化及び事業化後の企業の付加価値額向上を目指したものであること 県内製造業等においてもものづくりの高度化やデジタル化に資すること
補助対象者	<ul style="list-style-type: none"> 県内製造業者等：県内に事業所を有し、資本金の額若しくは出資の総額が10億円以下の会社又は常時使用する従業員の数が2,000人以下の会社及び個人であること 物価高騰の影響を受けていること 事業管理機関：応用・実用化開発の進行管理等を行う産業支援機関
補助限度額	<ul style="list-style-type: none"> 県内製造業者等：5,000万円（補助率：一般型は1/2以内、デジタル化又はカーボンニュートラルに係る新分野展開・事業転換がテーマの重点型は2/3以内） 事業管理機関：進行管理を行う事業の10/100に相当する額（補助率：10/10以内）

(2) 公募期間

令和6年1月9日（火）～令和6年2月29日（木）

(3) 事業期間

令和6年4月2日（火）～令和7年2月28日（金）